

ぶちどりっぶ
信州

松尾芭蕉や歌川広重も訪れた

姨捨の棚田(千曲市)

古くから観月の名所として知られる「姨捨の棚田」。小さな水田の一つ一つに映る月は「田毎の月」と呼ばれ、親しまれてきました。

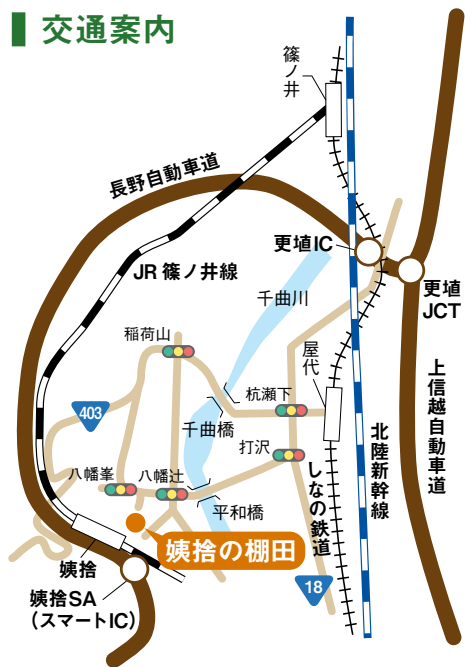


俳人の松尾芭蕉や、浮世絵師の歌川広重など、多くの文化人がこの地を訪れ、作品を残しました。冠着山・三峰山を中心とした聖山高原のふもとの斜面には、現在も形や大きさの異なる約2000枚の田んぼが連なっています。その景観や文化的な背景が評価され、国の名勝として指定されているほか、「日本の棚田百選」「日本遺産」などにも選ばれています。



季節ごとにさまざまな姿を見せる姨捨の棚田は人気のフォトスポットで、一年を通してたくさんの写真愛好家が訪れます。天気の良い日は北信五岳を見ることができます。9月には昔ながらの「はげかけ」(16日頃～)や、ライトアップ(15日～1カ月程度)も行われます。

交通案内

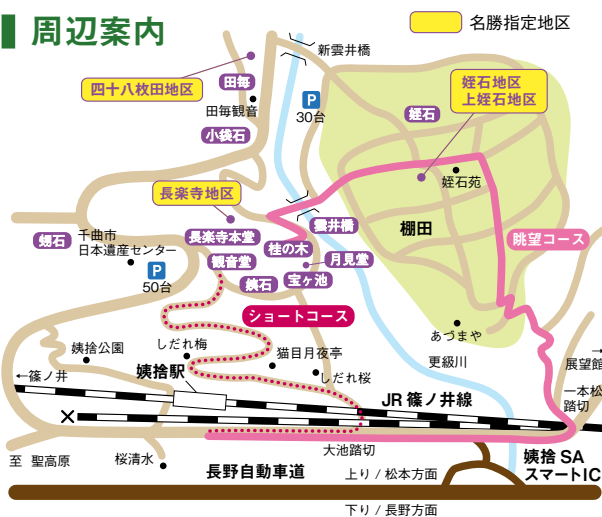


- ▶ JR篠ノ井線 姨捨駅より徒歩10分。
 - ▶ 長野自動車道 更埴ICより車で15分。姨捨スマートIC(下り線)より車で10分。
- ※姨捨スマートIC(上り線)からは降車できません。長野方面からお越しの場合は更埴ICをご利用ください。

棚田散策のマナー

- 田んぼのほとんどは私有地です。マナーを守って見学しましょう。
- 棚田内の道は狭く、農作業車が通ります。自家用車は必ず駐車場に停め、歩いて散策しましょう。
- 棚田は地元農家さんや管理団体の皆さんによって大切に守られています。作業をしている方と出会ったらあいさつをしましょう。

周辺案内



長楽寺境内ではこの地を題材にした句碑や姨捨十三景の一つ「姨石」を見ることができます。

【お問い合わせ】千曲市 農林課 〒387-8511 千曲市杭瀬下2丁目1番地 TEL 026-273-1111